予防歯学 特別講演会【大学院講義】

論文をアクセプトに導く統計の知識

Basic Knowledge of Statistics for Medical and dental Research

講師: 野村義明 先生 鶴見大学 歯学部 探索歯学講座 学内教授

Prof. Yoshiaki Nomura
T University School of Dentistry
Department of Translational Research

DATE: 2019 年 7 月 3 日 (Wed)

TIME: 17:00~18:30

PLACE: 歯学部 3F 第 4 講義室

要旨:

幾つかの雑誌での Assessment Editor, Reviewer,統計専門アドバイザー、統計専門レビューワーの経験から、統計処理に多くの誤りは幾つかのパターンに分類できます。また、推定、検定の基本原理を理解していないために起こる誤りも見られます。そこで、本講演では、統計学の基本的な考え方、検定方法の選択、線型モデルにおける誤りを解説したいと思います。統計学の基本的な考え方、検定方法の選択に関しては身近な例をとりあげ、中学校レベルの数学の知識があれば充分に理解できる内容でお話します。

略歴

東京医科歯科大学 歯学部卒業 東京医科歯科大学 難治疾患研究所大学院修了 鶴見大学歯学部予防歯科学教室 講師 国立保健医療科学院 口腔保健部 技術室長 鶴見大学歯学部探索歯学講座 学内教授 この間

国立感染症研究所 研究員、統計数理研究所 研究員

大妻女子大学 非常勤講師 (身近な統計学 担当) 等を務める

連絡先: 予防歯学分野 伊藤博夫 <内線:5250> e-mail:itohiro@tokushima-u.ac.jp

本講演は、口腔科学、医科学、栄養生命科学、保健科学、薬科学の各教育学部の大学院講義を兼ねていますが、ほかにも医歯薬学部学生、教職員、研究者の多くの方々のご参加をお待ちしております。

It is information of a graduate school special lecture.